

フロンサイドSCによるナシ白紋羽病の効率的防除						
<p>[要約] ナシの白紋羽病に対しフロンサイドSCの灌注処理は残効が長く、効果が高い。また処理法は、いったん堀上げ後、土壌を埋め戻して行った場合では灌注器を使用した灌注法においても効果がある。</p>						
長崎県果樹試験場・病害虫科	専 門	作物病害	対 象	果 樹 類	分 類	指 導
<p>平成11年度長崎県果樹試験場業務報告 平成11年度九州病害虫防除推進協議会 防除法確定連絡試験成績（果樹編）</p>						

[背景・ねらい]

白紋羽病は、古くて新しい難防除病害で、未だに的確な防除法が確立されていない。しかし最近、本病に卓効な防除剤（フロンサイド剤）が開発され、本病防除に明るい方向が見出されつつある。そこで、この卓効薬剤を活用した本病の効率的な防除法を確立する。

[成果の内容・特徴]

ナシの白紋羽病に対してフロンサイドSCの灌注処理は効果が高い（表1）。残効はトップジンM水和剤と比較するとかなり長く6ヶ月以上である（表2）。いったん堀上げ後、土壌を埋め戻して灌注をした場合、灌注器（キッポエアー）使用の薬剤処理においても防除効果がある。

[成果の活用面・留意点]

未堀上げ状態での灌注器灌注処理の効果の検討が必要である。

[具体的デ - タ]

表 1 各薬剤のナシ白紋羽病に対する防除効果

処理区	3月3日調査(処理前)			10月22日調査			
	樹勢	発病程度	新根量	樹勢	発病程度	新根量	挿し枝の発病度
アザイト S C 500倍	1	弱	甚	少	竹弱	中	1.7
	2	弱	甚	微	竹弱	中	
	3	竹弱	甚	微	竹弱	中	
トップジンM 水和剤500倍	1	弱	甚	微	弱	多	4.3
	2	弱	甚	微	竹弱	多	
	3	弱	甚	無	弱	多	
無処理	1	弱	甚	微	枯死	枯死	1.0
	2	中	中	少	中	中	
	3	中	軽	中	中	軽	

薬剤処理は根部を掘り上げ、根部の調査後、土を埋め戻し踏み固めて、3/20に灌水器で灌注した。

表 2 灌注した薬剤のナシ白紋羽病に対する残効

供試薬剤		58日後	105日後	192日後
アザイト S C 500倍	1	-	-	- - -
	2	-	-	- - -
	3	-	+	- - -
トップジンM 水和剤500倍	1	+	+	
	2	+	+	
	3	+	+	
無処理	1	+	-	+ + +
	2	+	+	+ + +
	3	+	+	+ + +

+ : 菌糸の伸長有り - : 菌糸の生育無し

[その他]

研究課題名：落葉果樹の重要病害虫防除に関する試験

予算区分：県単

研究期間：平成11年度(昭59~)

研究担当者：小嶺正敬，太田孝彦

発表論文等：平成11年度長崎県果樹試験場業務報告